

報道機関 各位

総合政策課 公共交通政策係
担 当 江崎・吉開
TEL 0944-64-1550

予約制乗合タクシー実証実験 開始

～県南エリア初の AI オンデマンド配車システムによる実証～

本市では、平成 29 年度より福祉バスをコミュニティバスに変更し、運行を実施してきました。しかし、広範囲に居住地が分布している特性や、高齢化社会がさらに進むことを考えると、より利便性の高い交通体系の検討が必要です。そこで、本市に適した新しい交通手段の一つとしてその効果を検証するため、予約制乗合タクシーの実証実験を下記のとおり実施いたします。

- 対 象 者 みやま市に居住し、ご自身で乗降できる方
- 運 行 期 間 山川・高田エリアにお住まいの方 10月1日～31日
瀬高エリアにお住まいの方 11月1日～30日
- 運行時間等 月～土（祝日を含む。）8：30～16：00
- 運 行 内 容 居住地⇄市内目的地間のドアツードア運行
※今回は、乗降のどちらかが必ず自宅になります。
- 費 用 300円（未就学児無料、小学生100円）
※期間中、コミュニティバスの運行は平常どおり実施いたします。
※本実証を参考に、2月にもう一度実証実験を行う予定です。

運行イメージ



※国交省 HP より抜粋

使用車両（イメージ）



定員4名 3台で運行

※筑後地区タクシー協会みやま支部より提供

【AI オンデマンド配車システムによる予約制乗合タクシーとは】

コミュニティバス「くすっぴー号」のように決まった時刻表やルートはありません。利用者の“乗りたい場所と目的地”の予約依頼に応じ、人工知能（AI）がリアルタイムで適宜ルートを変えながら運行する新しい乗り物です。この乗り物はタクシーのように自宅近くまで迎えに来てくれますが、バスのように他の方と乗り合わせるため寄り道を行う、いわばバスとタクシーの間に位置するようなサービスです。そのため、本市のように居住地が広く分散しているようなエリアにおいても、利便性と、運行の効率性の両立が期待できるものとして各地で導入が広がっています。